

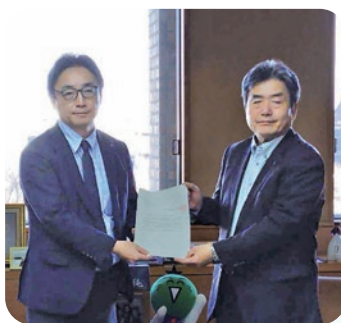
労福協 NEWS

<https://www.tokushima-rofuku.net/>

2025.1 No.122



2025年度労働者福祉に関する支援要請を実施!



徳島県労働者福祉協議会は「連帯・協同・安心・共生～すべての働く人々の幸せと豊かさをめざして～」を理念として掲げ、労働団体や労働者福祉事業団体及び幅広いネットワークによる協働により、格差の是正や貧困の連鎖の防止、社会的孤立の解消へ向けた活動をしています。

去る12月16日には、遠藤彰良徳島市長に、同月18日には、後藤田正純徳島県知事に対し、「労働者福祉に関する2025年度事業への支援要請書」を提出いたしました。

支援要請の内容については、次のとおりです。

I. 生活困窮者自立支援制度の拡充・体制整備について

- (1) 制度を担う相談員・支援員が一生の仕事として誇りをもって安心して働けるよう、雇用の安定と賃金水準の大幅な引き上げなど処遇の改善を図っていただきたい。
- (2) 事業の安定的運営やサービスの質の向上、利用者との信頼関係に基づく継続的な支援、人材の確保やノウハウの継承をはかる観点から、価格競争や単年度実績でのみ評価するのではなく、委託期間は最低5年以上とし支援の質や実績を総合的に判断していただきたい。

II. 給付型奨学金制度の導入・拡充そして教育費負担の軽減について

- (1) 国に対し、現行の日本学生支援機構の奨学金制度の改善、ならびに、国による給付型奨学金制度のさらなる拡充を働きかけてください。
- (2) 家計急変やアルバイトの減少等により、高校、大学等への進学を断念したり退学したりすることが



ないよう、徳島県及び徳島市の奨学金制度(給付・貸与)の拡充を図ってください。

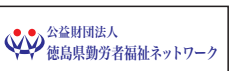
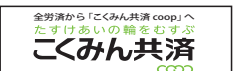
III. 「貧困の連鎖」社会の是正について

貧困や自殺の削減目標を設定し、施策を総動員していただきたい。また、社会的に孤立した人々を包摂し、社会の支え合いネットワークから誰一人排除されることのない社会の実現に向けた取組みを行っていただくようお願いします。

- (1) 貧困・格差の解消に向け、第2のセーフティネットの恒常化に向けた取組みを進めていただくようお願いします。
- (2) 生活保護法の運用にあたっては、生活資金が逼迫している場合は速やかに保護を開始するとともに、生活保護の申請抑制や扶養義務の強化を招くことのないように徹底をしていただくようお願いします。



「労福協 NEWS」は、連合、労金、こくみん共済 coop、勤労者福祉ネットワーク、労福協の5団体による「共同デスク編集委員会」を持ち発行しています。



労福協

～福祉はひとつ～実践に向けて



(公社)徳島県労働者福祉協議会
会長 森本佳広

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、労福協運動に、そして当法人の事業運営に格別のご理解・ご協力をいただきましたことに、心より感謝・御礼申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルスへの対応が一段落し、国内の社会経済活動もインバウンドの増加などで回復が進んでいるものの、世界各地においては継続する紛争や、主要各国の政治情勢の変化による政権運営の不安定さの増大は世界平和にとっての大きな不安要素となっており、国内においては長引く円安と相まっての原材料やエネルギー価格の高騰が、物価高を誘発し市民生活を直撃しています。これらの動向は社会の分断を増幅させ、貧困と格差が拡大し、包摂社会とはほど遠い社会の疲弊が一層進行しています。

そのような社会経済情勢の下、昨年の労福協の事業運営は、2023年度の単年度赤字決算を受け、財政健全化に向け、収益事業は、継続して効率化を図りつつ事業拡大に向けて努力するとともに、公益事業においても過去から培ってきたノウハウとシステムを効果的に活用した運営に取り組んで参りましたが、予算編成時に予定していた委託事業において受講生の応募が非常に少ないため計画通りに実施できていない事業もあり、中間期決算も厳しい状況となっています。今後、年度末に向けて新たな事業の実施によりカバーすべく努力を続けて参ります。さらに、財政健全化推進計画の最終年度である2025年度においては、役職員一丸となって安定した黒字化を目指す所存でありますので、行政及び関係団体のより一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

また、労働者福祉運動のレベルアップを目指して認定 NPO 法人賀川豊彦記念・鳴門友愛会と包

括連携協定を締結し、昨年から担当している西部労福協の事務局として中国四国各県労福協関係者に向け賀川豊彦の業績を知ってもらい今後の労福協運動に生かしてもらえよう機会あるごとに紹介してきました。合わせて、同法人が主体となって開催している賀川豊彦友愛フェスタにも積極的に参画し、同事業における「県民フォーラム」を労働者福祉推進員養成講座及び職員研修としても活用してきました。今後もこの連携をより一層強化しながら、労働者福祉事業の推進に生かしていきたいと思ひます。

築50年以上を経過した労働福祉会館の建て替え問題については、関係団体との意見交換を行い現状認識の共有化を図りつつ、今後の対応を協議しています。しかしながら、それぞれの団体の事情もあり結論を得るところまでは進展していません。労福協としては、今後も会館の修繕や建替に向けた積立や事業運営のための積立も引き続き強化し、将来に向けて備えたいと考えています。

今年が皆様方にとってよい1年となりますことをお祈り申し上げますとともに、引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます、新年のあいさつと致します。

徳島県労働者福祉協議会役員名簿

役職名	氏名	所属
会長	森本佳広	(公社)徳島県労働者福祉協議会
副会長	島和久	日本労働組合総連合会徳島連合会
//	大谷竹人	こくみん共済coop(全労済)徳島推進本部
//	新居栄治	四国労働金庫徳島営業本部
専務理事	梶本一夫	(公社)徳島県労働者福祉協議会
常務理事	兼松文子	(公社)徳島県労働者福祉協議会
//	福本純	(公社)徳島県労働者福祉協議会
理事	久積育郎	(公財)徳島県労働者福祉ネットワーク
//	大地均	全徳島建設労働組合
//	大久保秀幸	徳島県生活協同組合連合会
//	坂尾直也	徳島県退職者連合
//	瀧誠司	うずしお法律事務所
//	佐藤健二	徳島大学
//	和泉芳枝	社会福祉士
//	三木裕子	四国地方医療協議会徳島分会
監事	丹下智博	四国労働金庫徳島ブロック
//	藤原茂	税理士
//	乾浩二	こくみん共済coop(全労済)徳島推進本部

連 合

最低賃金1,000円にむけて



日本労働組合総連合会徳島県連合会
会 長 島 和 久

新年あけましておめでとうございます。旧年中は連合徳島の運動に対しまして格別のご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。とりわけ、2024年10月27日施行の第50回衆議院議員選挙では、多方面から格別のご協力をいただき、比例四国ブロックから高橋永衆議院議員を誕生させることができ、連合のめざす緊張感のある二大政党制へと前進することができました。人口減少・労働力不足をはじめ徳島県の抱える課題を国政に届けていただき、徳島で頑張る労働者・生活者の福祉の向上をめざしていきたいと思ひます。

さて、2024年11月1日、徳島県の最低賃金が、時間給で84円引き上げられ、980円となりこの水準は、四国で最も高く全国順位は27位と大きく改善しました。2024年1月に開催しました「地方版政労使会議」をきっかけに、労働局・徳島県・経済界・労働界などが一体となって、最低賃金の引き上げにむけ知恵をしまり、50円という目安額を大きく上回る金額で解決したものであります。中小企業で働く人、パート・有期・派遣契約で働く人、フリーランス、「曖昧な雇用」で働く人、そして女性、外国人など、多くの働く仲間の生活に大きな影響を与えている物価上昇は高止まりを続けており、さらなる格差と貧困の広がりが懸念されている中で、今回の最低賃金の引き上げが、日々の生活の向上に少なからず役立てるのではないかと考えています。また、未来の徳島を魅力ある地域にしていくために英断をいただきました経済界の方々から敬意を表するものでありますし、連合のめざす「誰もが1,000円」にむけて、ともに労使がパートナーであることを意識し連携していきけるようご理解とご協力をお願いする次第です。

引き続き緊迫化する国際情勢は、あらゆる物資を輸入に依存する日本の経済や私たちの生活に大きく影響し、気候変動と相まって前述の物価上昇に追い打ちをかけています。今こそ、「持続可能性」と「包摂」を基底に置いた「連合ビジョン」に掲げる「働くことを軸とする安心社会-まもる・つなぐ・創り出す-」が持つ意義を改めて確認し、その実現に向けて私たち連合は組織内外へ広がりのある運動を展開していきます。そのうえで、この国で働き暮らす、すべての人々に連合の取り組みを分かりやすく伝えることで、連合の社会的役割に理解と共感を得ていくことが重要だと考えます。

連合徳島は、今後ともすべての働く仲間とともに「必ずそばにいる存在」として、連合運動を構成組織・組合員とともに推進して参ります。

最後になりますが、本年が皆様方にとりまして良き年になりますようお祈り申し上げますとともに、私たち連合運動に対する、より一層のご理解とお支えをお願い申し上げます。

〈連合徳島2024~2025年度役員〉

役職名	氏名	組織名
会 長	島 和 久	電 力 総 連
会 長 代 行	中 川 孝 文	自 治 労
副 会 長	鈴 木 慎	U A ゼ ン セ ン
〃	坊 野 靖 仁	自 動 車 総 連
〃	田 村 敬 一	J P 労 組
〃	鴻 池 達 也	電 力 総 連
〃	中 川 真	電 機 連 合
〃	多 田 要	自 治 労 (県 職 労)
〃	岡 美 由 紀	情 報 労 連 (民 間 大 手 部 会)
〃	宮 本 武 司	交 通 労 連 (中 小 部 会)
〃	吉 野 泰 甲	全 水 道 (官 公 労 部 会)
〃	藤 田 晶 子	U A 総 連 (女 性 委 員 会)
事 務 局 長	川 口 誠 二	情 報 労 連
副 事 務 局 長	南 礼 子	自 治 労
財 政 局 長	辻 康 晴	J A M
中 小 労 働 対 策 本 部 長	鹿 草 義 典	運 輸 労 連
執 行 委 員	久 保 智 征	運 輸 労 連
〃	竹 谷 公 男	農 協 労 連
〃	笹 岡 慎 平	J R 連 合
〃	鎌 田 耕 一 郎	基 幹 労 連
〃	田 北 光 広	自 治 労 全 国 一 般
〃	濱 修 介	私 鉄 総 連
〃	松 尾 敬 司	J E C 連 合
〃	小 原 伸 二	県 教 組
〃	森 内 信 哉	国 公 総 連
〃	三 木 裕 子	自 治 労 全 国 一 般 (女 性 委 員 会)
会 計 監 査	出 町 太 吾	政 労 連
〃	井 上 敬 普	四 国 労 金 労 組
〃	松 本 淳 史	全 労 済 労 組

ろうきん

年頭のご挨拶



四国労働金庫
理事長 杉本 宗之

新年明けましておめでとうございます。

長らく続いたコロナパンデミックも一定落ち着き、国内では至る所で海外からの旅行者が溢れ、所謂インバウンド需要(消費)を目の当たりにするなど経済回復の一端を実感している今日この頃でございます。

そんな中、会員の皆様におかれましては、ご家族お揃いで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、本年2025年は2回目となる『国際協同組合年』です。これは2023年11月の国連総会で決議されたもので、すべての加盟国に『協同組合』を振興促進し、持続可能な開発目標(SDGs)の実施と社会・経済開発全体に対する『協同組合』の貢献に対する認知を高める方法として『国際年』を活用する事を促し、(行き過ぎた資本主義を是正する一手段として)『協同組合』運動で人間らしい雇用の創出や金融包摂など包摂的な社会の構築への貢献を支援することを求めています。

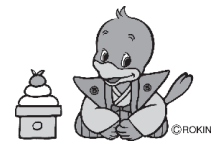
実は、13年前の2012年が第1回目の『国際協同組合年』で、私はその前年2011年9月に実施された中央労福協主催の欧州視察に西部労福協を代表し参加することが出来ました。視察先の中で私が最も感銘を受けたのがイタリアのパドヴァ市にある「倫理銀行(Banca Popolare Etica)」でした。この銀行は「不道徳な事業者や個人には絶対に融資はしないし預金もさせない」「融資先は会員自らが決定する」「預金者である会員は金利の一部あるいは全部を自らの意思で社会貢献活

動に寄付する」という協同組織の金融機関ですが、その基本理念がその名の通り「倫理は(常に)経済を優先する」という凄まじいものでした。縁あって現在「四国ろうきん」に携わらせて頂いていますが、少しでもこの銀行に近づけるよう努力しているところでございます。

昨年は能登半島地震に始まり四国南西部の震度6や気象変動に伴う多くの自然災害が多発しました。社会面においても「闇バイト」などという気味の悪い犯罪が多発し、私たちの暮らしに、社会の持続性に赤信号が灯っています。

今こそ、労福協の出番です。「共助の輪」を抜けその使命を果たして行こうではありませんか。

本年も皆様にとって幸せ多い年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



【徳島地区選出理事・監事】

役職名	氏名	所属
常務理事	新居 栄 治	PHC労働組合四国支部
理 事	岡 美由紀	NTT労働組合四国総支部徳島分会
理 事	中川 孝 文	自治労徳島県本部
理 事	坊野 靖 仁	ジェイテクト労働組合徳島支部
監 事	宮本 武 司	四国高速運輸労働組合

【徳島営業本部・営業店】

役職名	氏名
徳島営業本部 営業本部長	新居 栄 治
徳島ブロック 統括店長	丹下 智 博
徳島ブロック 副店長(阿南支店支店長)	金 泉 大 輔
徳島ローンセンター 所長	太田越 貴 久
徳島北支店 支店長	兼松 拓 己
徳島西部ブロック 統括店長	佐々木 美 紀
徳島西部ブロック 副店長(池田支店支店長)	梅 田 佳 宏

「労働者自主福祉運動について考える」



こくみん共済 coop 徳島推進本部 本部長
徳島県共済生活協同組合 理事長

大谷 竹人

新年、あけましておめでとうございます。

さて、労働者自主福祉運動について考えるとき、全労済協会だより vol.74 (2013年3月) に掲載されていた中央労福協・元事務局長の高橋均さんの文書を思い出します。その内容は「最近、大手組合の役員研修会で『えっ、全労済は労働組合が作ったのですか?』と真顔で聞き返されてびっくりしたことがある。全労済の歴史を知らないだけでなく、そもそも 協同組合である全労済の存在を知らない組合役員も増えている。職場の組合員なら、なおさらと見なければならぬ。歴史を忘れた民族は滅ぶ、という格言がある。もう一度設立時の初心に立ち返り『ともに運動する主体』であるという自覚が労働組合に強く求められている。」という内容に強く共感しながら、こくみん共済 coop の役員にも、労働組合が「ともに運動する主体」といった意識が薄れてきているのだと感じています。再び高橋さんの「1983年に誕生した『こく

みん共済』が全国的に大きく普及し、職域協力団体のシェアを上回るようになったことも手伝ってか、近年では全労済と労働組合の関係があたかも『業者』と『お客さま』の関係に変容してきたのではないかと指摘を数多く受けるようになった。それは、全労済の職員が労働組合を訪問する際の言葉使いにも表れている。『オルグに行く』から『営業に行く』、『お疲れさま』から『ありがとうございました』へ、などと。一方の労働組合役員も全労済を保険業者の一つと見なすような傾向が強くなっている。『サービスが悪いぞ、他の業者に変えるぞ』といった言葉が平気で交わされるようになってしまったのである。それとともに、労働組合の運動方針に『労働者自主福祉運動の推進』を掲げることもめっきり少なくなってしまった」という内容からも、私たち(こくみん共済 coop)の今後の課題が見えてくるように思います。

人口減少・少子高齢化の「縮小社会」の日本においても、こくみん共済 coop の「存続」が(労働組合員・地域の)組合員の生活向上のために絶対必要であることに信念(自信)を持ちながら、今後とも労働者自主福祉運動を推進してまいります。

本年も引き続き、皆さまのご支援をいただきますようお願い申し上げます。

〈2024年度 こくみん共済 coop (全労済) 徳島推進本部 役員体制〉

役職名	氏名	所属団体	役職名	氏名	所属団体
本部長	大谷 竹人	こくみん共済 coop 徳島推進本部	代表委員	森 琢郎	徳島県職員連合労働組合
副本部長	大久保 秀幸	とくしま生協	代表委員	久保 智証	全日通労働組合四国支部徳島地域協議会
事務局長	乾 浩二	こくみん共済 coop 徳島推進本部	代表委員	田中 重彰	徳島市職員労働組合連合会
代表委員	宮本 武司	四国高速運輸労働組合	代表委員	橋本 浩志	徳島県高等学校教職員組合
代表委員	岩生 大治	徳島バス労働組合	代表委員	喜多 政博	徳島県教職員団体連合会
代表委員	三木 裕子	全国一般徳島地方労働組合	代表委員	鴻池 達也	四国電力労働組合徳島県本部
代表委員	松岡 嘉征	自治労徳島県本部	代表委員	柳田 洋志	日新労働組合四国工場支部
代表委員	鎌田 耕一郎	新日本電工労働組合徳島支部	代表委員	桐川 裕成	三好市職員労働組合連合会
代表委員	亀田 真	徳島市交通労働組合	オブザーバー	坊野 靖仁	ジェイテクト労働組合徳島支部
代表委員	宮本 晶子	日清紡労働組合徳島支部	オブザーバー	村岡 陽平	徳島県公立学校教職員組合
代表委員	矢藤 寿浩	PHC労働組合 徳島地区	オブザーバー	佐立 匠	四国化成労働組合徳島支部
代表委員	森本 光	全徳島建設労働組合(フレッセ)			

勤労者福祉ネットワーク



2025年ごあいさつ

(公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク
理事長 久積育郎

新年あけましておめでとうございます。
皆様には新たな希望を持って新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は、財団の諸事業に対し、特段のご支援、ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

昨年は、財団設立25周年を機にガバナンス強化の総仕上げの年と位置付け、人材育成をはじめとする抜本的な自己改革を進めてまいりました。

おかげさまで、会員をはじめ勤労者県民の皆さんのご支援、ご協力で、新たな体制の下で多くの新規事業にも取り組み、新年を迎えることができました。改めて深く感謝を申し上げます。

さて、2025年の今年、戦後80年の年に当たります。明治維新から終戦までの80年は『侵略と戦争』の歴史でした。その反省に立った戦後80年は、平和憲法に基づく『基本的人権と民主主義と平和』の時代でした。80年経った今、私たちは大きな岐路を迎えようとしています。

また、2025年は、国連が定めた2012年に続く2回目の『国際協同組合年』となります。

私たちは改めて、世界の人々と連帯し、被爆80年！日本被団協のノーベル平和賞の受賞を機に『核なき世界平和』をめざし、世界の全ての国が、核兵器禁止条約に加盟することを求めたいと思います。

そして、世界各国の協同組合を中心とするSDGsの活動を通じて、“協同が輝く”社会の実現へ向け全力を挙げたいと思います。

当財団にとって、2025年度の重点課題は、
<<2025年度の重点課題>>

当財団として、本年3月に新たなステージを展望した『財団中期ビジョン2030』を策定し、次の重点課題に取り組みます。

- (1) 「子育て」「子育ち」の新たな支援として、①全中学校での『赤ちゃん授業』の実施、②絵本こども図書室(車)の設置、③学童保育の公設民営による拡充に取り組む。
(2) 『アップデート基本構想』の具体化を進め、あわはず会員2万人の早期達成をはかる。
(3) マリッサとくしま発足10周年、ハートフルゆめ基金設立10周年、くーぼん丸。開始20周年の記念事業を実施し、事業の更なる拡充をめざす。
(4) 外国人と共に多文化共生の徳島へ向けた交流拠点として『つながりカフェ』を開設する。
(5) 我が郷土が育んだ、世界の三大聖人の一人であり、4回のノーベル平和賞候補者である“協同組合の父”賀川豊彦の『友愛・互助・平和』の精神に基づき、関係団体の皆さんと共に、戦後(被爆)80年並びに国際協同組合年の記念事業に取り組む。
などがあります。

私たちは、これらの重点課題に全力で取り組み、財団の基本理念である「人間の尊厳を第一に、働く者の連帯で共助・共生の福祉社会の実現」へ向け、財団の役職員が一丸となって、しっかりと歩んでまいりたいと決意しています。

新年にあたりまして皆様のご健勝、ご活躍を祈念すると共に、当財団への更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

<<(公財) 徳島県勤労者福祉ネットワーク役員>>

Table with 6 columns: Role, Name, Affiliation, Role, Name, Affiliation. Lists board members and staff including Chairman Kikukyo, Director Shinjima, and various advisors.

フレッセ

2025年
年頭のご挨拶

フレッセ

執行委員長 大地 均

新年あけましておめでとうございます。

旧年中はフレッセの活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私たちは生活の中で最も大切な「衣・食・住」のうち「住」の生産に携わる人たちで組織しており、技能労働者としての誇りを持ち、地域の方々から信頼を得て毎日仕事に励んでいます。

建設産業の担い手不足、高齢化が課題となる中、建設従事者の賃金・単価の引き上げ、処遇改善、担い手確保・育成等を推進し、建設業を持続的に発展させていくために「建設業法」「公共工事入札契約適正化法」、「公共工事品質確保法」のいわゆる第3次担い手三法の改正が、昨年6月の国会で行われました。そして、この改正

とあわせて取り組みました「持続可能な建設業に向けた国会請願行動」では、皆様に多大なるご理解とご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

建設技能者の賃金・単価の引き上げ、労働条件の改善、徳島の建設需要に応えられる技能労働者の確保、これまで受け継がれてきた日本の風土に適した在来工法の技術・技能を守り育てていくために、私たちの運動へのご理解を

よろしく願い申し上げます。

皆様方のご健勝とご活躍を祈念するとともに、今後ともフレッセの活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

〈フレッセ県本部役員名簿〉

役職名	氏名
執行委員長	大地 均
副執行委員長	楠野 進
〃	高田 昌治
書記 長	森本 光
財政部長	平田 孝夫
執行委員	中 敏昭
〃	秋山 威
〃	美馬 啓二
〃	坂本 健作
〃	矢野 康彦
〃	花本 和弘
〃	森 康弘
〃	東 充宏
〃	柿本 直樹
〃	中村 仁
〃	奥尾 健
〃	中野 祐樹
〃	山伏 忠信
〃	藤本 順二
青年部長	磯村 稔
会計監査	小川 義宏
〃	谷 雅史
〃	佐々木 勝

徳島県生活協同組合連合会



新春のご挨拶

徳島県生活協同組合連合会

会長 大久保 秀幸

新年あけましておめでとうございます。

旧年中はお世話になりました。

平素より、連合会の活動にご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は、1月1日の家族団欒の大切な時に、能登半島を中心とした震度6強を越える地震が発生し、家屋の倒壊・火災の発生など、多くの方が亡くなりました。また、復興に向けて仮設住宅などの開設をすすめている中で、昨年9月には記録的な豪雨となり河川の氾濫や土砂崩れなどが相次ぎ、地震からの復興を進める中で度重なる災害によって、大きな被害が発生し、地震からの復興に向けて進めている中で、能登半島地方では二重災害となり、非常に厳しい状況に直面する人が多く出ており、全国の生協と力を合わせて、復興に向けて私たちが協力できることを進めていきたいと考えています。

平和に目を向けると、ウクライナに対するロシアの武力攻撃は未だに収束することなく、収束どころか激しさを増している状況ではないかと思えます。私たちは、平和な社会を子どもたちに残していくために様々な行動を進めてきました。これからも平和な社会づくりに向けた活動はすすめて行きたいと思えます。そのような中で、ノーベル平和賞を「日本被団協」が受賞することが決まりました。このことは、今までの活動を評価し、これからの活動につながって行くものであり、もう二度と核が使用されることのない平和な社会や戦争のない世界づくりに向けて、大きな励みとなる出来事でした。

くらしに目を向けると、円安の進行と資源エネルギーの供給不安などから価格高騰に歯止めがかからず食品だけでなく、日用品・電気代など様々なモノの価格が高騰し、消費者のくらしを取り巻く環境は、より厳しさを増していくことが想定されます。そのような中で、消費者のくらしに関わる生協の役割は重要だと思えます。会員生協間で力を合わせてくらしへの役立ちもすすめて行きたいと思えます。

このように「自然災害」、「平和問題」、「物価上昇」など様々な課題がある中で、組合員の生活文化向上を目的として、農林水産業、購買、金融、共済、就労創出、福祉、医療、住宅など、多岐にわたって集まった生協がまとまったのが徳島県生活協同組合連合会です。

2025年度は、今まで以上に組合員さんの声や想い、要望を受けとめ、会員みんなで力を合わせるとともに、さらに連携しながら益々発展できる年にしていければと思えます。

新年にあたりまして皆様のご健勝、ご活躍を祈念すると共に、当生協連へのご支援、ご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

〈徳島県生活協同組合連合会役員〉

役職名	氏名	所属単協名
会長	大久保 秀幸	生活協同組合とくしま生協
副会長	大谷 竹人	徳島県共済生活協同組合
専務理事	堺谷 信行	生活協同組合とくしま生協
理事	野々村 拓也	徳島県学校生活協同組合
理事	乾 浩二	徳島県共済生活協同組合
理事	島尾 竜介	徳島県職員生活協同組合
理事	宮本 真里	徳島健康生活協同組合
理事	小原 聡	徳島健康生活協同組合
理事	北岡 徹	生活協同組合コープ自然派しこく
理事	神田 齊宜	徳島大学生生活協同組合
理事	儀宝 正一	生活協同組合とくしま生協
監事	吉野 才治	徳島健康生活協同組合
監事	宮本 久恵	生活協同組合コープ自然派しこく
監事	島本 隆	徳島大学生生活協同組合

徳島県退職者連合



2025年 新年のご挨拶

徳島県退職者連合 会長 川越 敏良

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。徳島県退職者連合は、今年は「紛争を終結し平和な世界を安心できる暮らしを若者へつなごう」をスローガンに運動を展開していきます。

新型コロナウイルスパンデミックから5年が経過し、感染拡大は終息に向かいつつありますが油断はできません。

ロシアによるウクライナ侵攻の長期・泥沼化、イランをも巻き込み中東危機へ発展しかねない危機的状況にあるイスラエルとハマス・ヒズボラの紛争、ヨーロッパ諸国での極右勢力の台頭、さらに、アメリカ大統領選挙でトランプ氏が勝利したことによる、自国中心・自己中心主義の蔓延など地球環境破壊や人類の分断と対立の深刻化の懸念と先行き不透明感がいっそう深まっています。

このような情勢の中、今年度のノーベル平和賞を「日本被団協」が受賞したことは一筋の光明であり、力によらない反戦・平和の取り組みの正しさ・大切さを再確認できます。

高齢者を取り巻く状況は、急激な物価高や、今後も想定される医療保険料引き上げや介護保険の負担増など厳しいものがありますが、近年成果をあげつつある現役世代の

関いを支持し、名実共に賃上げ・生活向上を図ることが高齢者を含む国民生活の向上につながるとの立場で共働して取り組みます。

組織人員の減少傾向が続き、ジェンダーギャップ指数が一向に改善されない我が国の男女格差の現状など、組織の拡大やジェンダー平等活動の推進も重要な課題です。

徳島県退職者連合は、親睦と交流を第一義に、地域で生き生きと安心して暮らせる社会の実現のため、年金、福祉政策や社会保障の充実をめざして取り組んでいますが、現役世代の皆様と力を合わせ前記したような各種課題にも取り組む決意です。

今年もどうかよろしくご挨拶申し上げます。

〈徳島県退職者連合役員〉

Table with 3 columns: 役職名, 氏名, 組織名. Lists various roles and names of the association's members.

NPO法人 徳島労働安全衛生センター



新年のご挨拶

NPO法人 徳島労働安全衛生センター 理事長 森本 光

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、NPO法人徳島労働安全衛生センターの活動に対しまして、ご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当センターでは労働災害や職業病を未然に防止するため、労働者の安全と健康に関する調査、相談、教育、啓発事業、衛生管理者の育成などの活動に取り組んでいます。

25期目となった「第一種衛生管理者養成講座」は9月から11月にかけて開催し、11名に受講いただきました。

また、徳島労働局が推進している「徳島第14次労働災害防止推進計画」には「①労働者の作業行動に起因する労災防止対策の推進」、「②高年齢労働者への対策」、「③業種別の対策」、「④多

様な働き方への対応や外国人労働者等の対策」、「⑤労働者の健康確保対策」、「⑥化学物質等による健康障害対策」、「⑦自発的に安全衛生対策に取り組むための意識啓発」、「⑧個人事業主等に対する安全衛生対策」の8つの重点対策が掲げられています。

当センターでは、衛生管理者講習をはじめ、社会情勢に対応した学習会やセミナーなどを通して、労働安全衛生のさらなる充実に向けて勤労者に寄り添った活動に取り組んでまいります。

本年も労働者の安全と健康を守るため当センターの運営に対しまして、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

〈役員名簿〉

Table with 2 columns: 役職名, 氏名. Lists the names and titles of the center's board members.

一般社団法人 徳島県就業支援機構



新年のご挨拶

一般社団法人徳島県就業支援機構
理事長 三橋 松 男

あけましておめでとうございます。

旧年中は、徳島県就業支援機構の事業運営に対しまして、ご理解とご支援を賜り、厚く感謝申し上げます。

就業支援機構は、2024年4月、設立15周年という節目を迎え、名称を「就職」から「就業」へと変更し、再スタートいたしました。

現在、～生きがいのある「くらし」と、やりがいのある「働く」をデザインします～ この言葉をキャッチコピーとして事業を展開しております。

特に2024年は、新しく内閣府から委託をいただいた「つながるアグリ ハートフル市民農園」や、県から補助をいただいた「FRセンター事業」、そして「人権SNS事業」準備と、多くの皆さまにご尽力をいた

だきました。SNSの活用としては、Xとインスタグラム開設、既存のホームページを大幅リニューアルするなど、幅広い年齢層の方々に情報が届くよう改革を試みました。

今後も「今を生きること、そして、未来を見据え、これまでの価値や効果を組み合わせ新しい価値を創造します」を基本として事業を展開し、労働者支援に邁進していく所存であります。

本年も、徳島県就業支援機構に対しまして、一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

皆様、よいお年をおすごしください。

〈役員名簿〉

役職名	氏名
理事長	三橋 松 男
理事	山本 政 典
理事	川越 敏 良
監事	元川 仁

NPO法人 壮 生



新年のご挨拶

NPO法人 壮生
理事長 前田 すづ子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は2類から5類に移行したと言え、まだまだコロナ禍による感染拡大が収まらなかったこと、又、これまでにない異常な猛暑により多くの高齢者が熱中症対策に苦慮するなど大変な年でした。今年こそみんなが普通の生活が送れますよう祈念したいものです。

昨今の新聞報道やニュースで高齢者が元気で暮らしていけるためには地域のイベントや、学習・交流する場があればそこに出かけていき参加することが大切であるとよく耳にします。今年目標として、人といっぱい出会い、話し合い、頭をしっかりと使って物忘れを防ぎ、「今日も良い一日だった」と思える年にしたいですね。

私ども壮生職員も、労働福祉会館の管理・清掃業務などを通じ高齢者の生きがいと交流の場として仕事に携わるとともに、各種のセミナーやイベントも壮生会員たちと共に楽しく活動していきたいと思っております。

今日頑張れば明日もがんばれる。毎日同じことを続けられることは本当にしあわせです、そうしたことで人生前向きに送っていきたくと思っています。今年もNPO法人 壮生の活動にご理解とご協力を賜り、みなさまと共に成長を遂げていかれるように一層頑張っております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

〈役員名簿〉

役職名	氏名
理事長	前田 すづ子
副理事長	久積 育 郎
副理事長	村田 知江美
専務理事	元川 仁
理事	坂尾 直 也
理事	東 條 恭 子
理事	板 東 喜代子
理事	佐 伯 雅 子
理事	三 原 朋 子
理事	遠 藤 好 人
監事	高須賀 雅 美
監事	佐々木 英 志

フードバンクとくしま

認定NPO法人としての社会的責任と役割を果たす飛躍する一年としよう



認定特定非営利活動法人
フードバンクとくしま
理事長 清田 麻利子

新年明けましておめでとうございます。

旧年中はフードバンクとくしまの活動にご理解とご支援をいただき、心から感謝を申し上げます。

昨年は、認定NPO法人として認証をいただき、その社会的責任も大きくなる一方で、お米や輸入品などを含む物価の高騰による影響は社会的弱者を直撃し、支援を求める方々が急増しました。

しかしこれに反比例するかのようには、企業や個人からの寄付・寄贈は減る傾向にあり、昨年の越年支援の取り組みにおいても食材等の確保に苦労をしました。

今年の特徴としては、フードバンクとくしまが事務局となって、四国各県のフードバンクの連携組織が立ち上がることとなります。

これは、全国的には二番目となるエリアの中核フー

ドバンクを担う組織としての機能を持ち、大規模の寄付・寄贈の受け皿となったり、日常はもちろん災害時等のフードバンク間の連携を担います。

これまで同様フードロスの削減と生活困窮者支援・就労支援などに一層力を入れると共に、認定NPO法人として新たな取り組みにもチャレンジし、様々な境遇の人々が共生できる社会づくりに邁進して参ります。

引き続き皆様方のご支援をお願いして年頭の挨拶とします。

今年もよろしくお祈りいたします。

<役員体制>

役職名	氏名	所属団体
理事長	清田 麻利子	徳島県農業協同組合職員労働組合連合会
副理事長	坂田 千代子	(株) あ わ わ
副理事長	川越 敏良	(特非) フードバンクとくしま
副理事長	川上 健太	(労協) ワーカーズコープ・センター事業団
理事	久積 育郎	(公財) 徳島県労働者福祉ネットワーク
理事	上地 大三元	女性と子どもの人権を守るエンゼルクラブ
理事	高橋 芳子	ファミリーホーム高橋
理事	元川 仁	(特非) 壮 生
理事	平田 雅男	みやびボランティア協会
理事	木村 豊	地域に子どもの居場所をつくるグループわいわい
理事	儀宝 正一	生活協同組合 とくしま生協
理事	森本 佳広	(公社) 徳島県労働者福祉協議会
理事	阿部 未晴	フードバンクとくしま阿南支所
理事	藤田 博一	フードバンクとくしま西部支所
監事	多田 強士	(有) 大 輪
監事	脇田 亮	徳島県経営者協会

地域ライフサポートセンター

徳島中央ライフサポートセンター

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、徳島中央ライフサポートセンターの諸事業に格段のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当センターは、ワンストップサービスの拠点として、関係団体とのネットワークにより「暮らしなんでも無料相談」、日々の暮らしに役立つ情報の提供など地域福祉や労働者福祉の向上を目指した様々な事業を行い、地域住民はじめ県民の皆様の生活をサポートしています。

昨年の活動としては、「無料健康講座リラクゼーション・ヨガ」を10月10日(木) ふれあい健康館において、28名の参加のもと開催し、参加者全員が明日への活力を得る時間となりました。

また、恒例となりました「キウイ収穫体験祭り」は11月9日(土) 佐那河内村の果樹オーナー園で開催しました。当日は、素晴らしい秋晴れに恵まれ、スタッフ含め138名と多くの方に参加をいただきました。当日、収穫したキウイは硬くて食べられないので、果樹オーナー園の方が用意していただいた試食用キウイをおいしくいただきました。今年は、持ち帰りのキウイをひとり25個としましたが、昨年より大ぶりだったので、ほとんどの方

が袋いっぱい詰めることができました。なお、事務局が収穫したキウイは11月18日(月)に、シングルマザーを支援する「女性グループ・すいーぷ」と子どもへのあらゆる暴力をなくすための活動を行う「CAPとくしま」に寄付させていただきました。

本年も、地域住民との結びつきを強め、地域から期待される「ワンストップサービス」機能の充実に努めてまいりますので、皆さまのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

<徳島中央ライフサポートセンター役員>

役職名	氏名	所属団体
会長	宮本 武司	四国高速運輸労働組合
副会長	丹下 智博	四国労働金庫徳島支店
〃	乾 浩二	こくみん共済 coop 徳島推進本部
〃	森本 光	フ レ ッ セ
〃	杉本 友好	徳島県労働者福祉ネットワーク
〃	谷本 智	エヌ・ティ・ティ労働組合徳島県グループ連絡協議会
〃	松葉 貢生	ジェイテクト労働組合徳島支部
〃	邊見 大樹	大真空労働組合徳島支部
事務局長	松本 光弘	専 従
理事	兼松 拓己	四国労働金庫徳島北支店
〃	佐々木 美紀	四国労働金庫鴨島支店
〃	中野 修次	徳島県職員労働組合
〃	辻 康晴	ジェイテクトシーリングテクノ労働組合
〃	青山 広樹	小松島市職員組合
〃	森本 佑治	吉野川市職員労働組合
〃	元川 仁	N P O 法 人 壮 生
監事	高橋 徹	徳島市役所職員労働組合連合会
〃	磯田 稔	四国化成労働組合徳島支部

徳島西部ライフサポートセンター

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は徳島西部ライフサポートセンターの諸事業格別のご配慮とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

当センターも毎年、地域の働く方々や生活者の皆様の課題解決へのサポート役として活動してまいりました。月一回の弁護士による法律相談、一般相談、金融関係相談など多くの方にご利用いただいております。厳しくなる社会環境の中ですます暮らしのサポートが必要と考えます。

また、年間を通じて地域の働く皆様とのつながりを深めるための活動も行っています。恒例の「ゆとり・癒しのウォーキング」は、昨年「妖怪伝説と紅葉の大歩危峽めぐり」を開催し、「自然と触れ合う中で家族とゆったり過ごせた」「地元に残る妖怪の伝説を初めて知り地域の奥深さを知った」などの声が寄せられました。連合西部地協と連携した「夏休みフェスティバル」では親子・家族・仲間同士のふれあいの時間として多くの皆様にご参加いただいております。「子どもたちの喜ぶ顔が楽しみで毎回参加している」と今後の開催に期待を寄せていただいております。

本年も幅広い勤労者層と地域社会に根ざす「労働と生活」をサポートする運動体として、日々の生活の中での困りごとへの法律相談や生活困窮者支援相談、若者のための就労相談等を連携して取り組みます。また、スポーツ少年団支援や着ぐるみ貸出事業も実施します。今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

＜徳島西部ライフサポートセンター役員＞

役職名	氏名	職 場
会 長	桐 川 裕 成	三好市職員労働組合連合会
副 会 長	梅 田 佳 宏	四国労働金庫徳島西部ブロック
〃	乾 浩 二	こくみん共済 coop 徳島推進本部
〃	佐 藤 良 子	P H C 労働組合 徳島地区
事 務 局 長	斎 藤 英 司	連 合 徳 島 専 従
理 事	南 馨	日本郵政グループ労働組合徳島西部
〃	西 内 大 貴	阿波みよし農協職員労働組合
〃	尾 崎 道 郎	四国電力労働組合池田支部
〃	森 本 光	フ レ ッ セ
〃	谷 口 清 美	徳島県病院局職員労働組合三好病院支部
〃	山 崎 正 博	徳島県職員労働組合三好支部
〃	島 隆 史	徳島県職員労働組合美馬支部
〃	北 健 次	美馬市職員労働組合連合会
〃	谷 有 一 郎	つるぎ町職員労働組合
〃	井 本 泰 之	三好市職員労働組合連合会
〃	小 川 和 裕	東みよし町職員労働組合連合会
〃	武 田 翔 子	P H C 労働組合 徳島地区
監 事	逢 坂 宏 和	美馬農協職員労働組合
〃	阿 部 和 彦	四国労働金庫労働組合徳島県支部鴨島分会

徳島南部ライフサポートセンター

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、徳島南部ライフサポートセンターの諸事業に対しまして、ご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度の活動として、「暮らしなんでも相談」「アルミ資源回収運動」「自動車運転免許取得特別講座」「県民と働く者のとくしまフェスタ 2024」「奨学金に関する相談ダイヤル」等、取り組んでまいりました。

毎年恒例となりました「第29回自然とふれあう健康ウォーク in 美波」を11月30日(土)竜宮公園・日和佐総合体育館で250余名の方々に参加をいただき、開催しました。天候にも恵まれ、無事に終了することができました。

本年も微力ながら「生きがい・やりがい・働き甲斐を求める人達の為に、色々な角度や形でのサポートに努める」ことが任務であるとの認識を強く持ち、地域の方々、労働福祉団体やNPO、社会的資源などと幅広く連携しながら「連帯・協同で

つくる安心・共生の福祉社会」をめざす活動に寄与していきたいと考えます。

今後とも、ご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

＜徳島南部ライフサポートセンター役員＞

役職名	氏名	所 属 団 体
会 長	岩 佐 洋 志	自治労 阿南市職労連
副 会 長	岡 本 広 宣	J P 労 組 徳 島 南 支 部
〃	高 石 大 暉	新日本電工労組 徳島支部
〃	金 泉 大 輔	四国労働金庫阿南支店
〃	乾 浩 二	こくみん共済 coop 徳島推進本部
〃	森 口 芳 洋	フ レ ッ セ 阿 南 支 部
〃	石 堂 佳 子	徳島県勤労者福祉ネットワーク
事 務 局 長	益 田 英 明	専 従
理 事	前 川 和 広	紙バ連合 王子新労富岡支部
〃	山 西 健 児	四国電労 阿南火力支部
〃	本 田 英 秋	倉敷紡績労組 徳島支部
〃	中 野 鋭 児	自治労 阿南市職労連
〃	林 祥 太	四電ビジネス労組 阿南総合支部
〃	湯 浅 基 弘	自治労 那賀町職
〃	青 木 広 大	自治労 牟岐町職
〃	市 塚 美 由	全国一般 柏涛会支部
〃	川 野 綾	南部地協女性委員会
監 事	岩 佐 幹 彦	新日本電工労組 徳島支部
〃	赤 井 義 樹	自治労 徳 島 県 職
書 記	中 川 三知代	専 従

新春お年玉 プレゼント!!

問題 被団〇

2024年ノーベル平和賞を受賞した原爆被害者団体「日本原水爆被害者団体協議会」のこと。(〇に当てはまる1文字をお答えください)

正解者の中から
抽選で30名様に
図書券(1,000円)を
プレゼントします。

応募方法

官製ハガキまたはFAX用紙に解答を書いて、下記あて先まで送付して下さい。その際、住所、氏名を必ずお書き下さい。

応募締切日 2025年1月末日

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1
(公社)徳島県労働者福祉協議会
お年玉プレゼント係 FAX 088-625-5113

送付先

※記入された個人情報等はプレゼント発送以外の目的では使用しません。

はたらくあなたの、
いちばんそばに。

ろうきんは
はたらく人に
寄り添う、協同組織の
福祉金融機関。

だから、私の
メインBANK。



〈四国ろうきん〉の詳しい情報は各営業店にお電話で。

徳島支店	徳島市昭和町3丁目35-1	☎ (088) 623-1111
池田支店	三好市池田町サラダ1612-2	☎ (0883) 72-0399
徳島北支店	板野郡北島町中村字東開10-5	☎ (088) 698-1111
阿南支店	阿南市富岡町トノ町71-20	☎ (0884) 22-2132
鴨島支店	吉野川市鴨島町鴨島342-1	☎ (0883) 24-3113

徳島ローンセンター
徳島市中島田町1丁目11-1
☎(088)634-1000

徳島北ローンセンター
板野郡北島町中村字東開10-5
☎(088)698-1112



働くあなたを応援したい
四国ろうきん

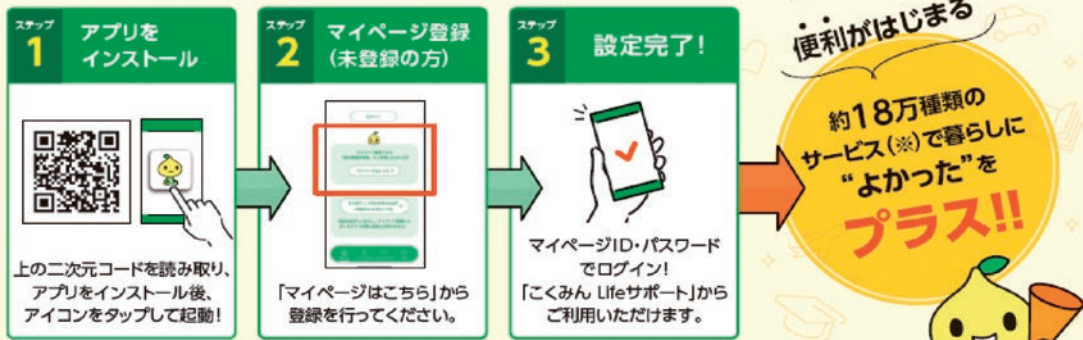
NEW

こくみんLifeサポート

こくみん共済 NEWS

「もしも」の安心だけでなく、皆さまのいつもの暮らしに、もっとたくさんの“安心”と“よかった”を。
2023年5月、新たなサービス「こくみん Lifeサポート」のご提供を開始し、
こくみん共済 coop がお届けする安心が大きく進化しました。
魅力的なサービスが満載となっておりますので、ぜひご利用ください。

＼ スマホでかんたん! ご利用方法 /



マイページ登録には ①組合員番号 ②「こくみん共済 coop」へ登録されている電話番号 が必要です。

(※)「こくみん Lifeサポート/生活設計サポート」の内容です。一部、ご契約の団体によって、ご利用いただけない場合があります。

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済〈全労済〉
全国労働者共済生活協同組合

徳島推進本部
(徳島県共済生活協同組合)

「こくみん共済 coop」は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで、各種共済制度をご利用いただけます。

発行 公益社団法人

徳島県労働者福祉協議会

徳島市昭和町3丁目35-1 (わーくびあ徳島内)
TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113
URL <https://www.tokushima-rofuku.net/>
e-mail tokushima@rofuku.or.jp

編集・発行人 森本佳広
印刷者 (有)フォトプリント白石